石山地区で消防訓練

～9月1日は防災の日～

日ごろの備えを大切に

九月一日は〝防災の日〟。この訓練は、防災の日を迎え、住宅密集地域の消防訓練や住民の避難訓練などを実施し、非常時の災害に備えようというもの。訓練には、消防車など二十一台が火災発生先の市営住宅へすかけ出動し、消火活動と逃げ遅れた住民の救出活動を開始しました。

もうもうと煙が立ちこめる中、レンジャー部隊は逃げ遅れ、屋上に避難した人をロープを使って救助。検さく隊は酸素マスクを付けて屋内に入り負傷し、逃げ遅れた人を探し出して救助しました。

その他、地元住民や中野山小学校児童が対象に、起震車による地震体験や初期消火訓練が行われました。

市では、九月三日石山地区で地元住民も参加して、大がかりな消防訓練を実施しました。

金属切断機を使って車にとじこめられた負傷者を救出するなど、本番さながらの訓練が行われました。

なのんみ広場

昔は柳都　今、柳は害路樹

浦野又造（西堀前一）

昔の東京などの写真を見ると街路樹は主に柳に限られていた様だった。

新潟市も、堀、橋、柳並木の調和のとれた町並みで別名、柳都と愛称される時代もあった。

それが、現代は車社会に代わり、堀は全部埋め立てられて車道に変わり、歩道の柳もおおかた姿を消したが、中心街に昔の面影を残すかのように柳が植えられている。

堀を埋めた東堀通りの歩道には一枚の落葉もない〝公係樹〟並木がどこまでも整然と続き、将来が頼もしいが、西堀や東中通りの街わった。

樹柳はアメシロに弱く、毎年梅雨時期に落葉がバラバラ掃く後から落ち、サイの河原同然だ。

地元の皆さんも、こんな害路樹は早く枯れてしまえばよい、と口々に罵もない柳に苦言を浴びせているらしい。私達白山地区も市に苦情や陳情するでもなく、毎年柳の害に泣かされている。

東京や横浜では現在、柳は一本も見られず、素晴らしいいちょうやけやきに変

今、市内には何十種もの街路樹が植えられていると聞くが、種類が多いだけでは自慢にならない。

まず、害虫に強いいちょうを主体としてけやきなど数種に限定し、緑豊かな住み良い町づくりの実現を望みたい。

（担当　公園緑地課）

台風に備えて市民ぐるみで火災予防を

台風の襲来する季節となりました。毎年九、十月は全国各地で大きな被害が出ています。台風通過時に火災が発生すると大火になる恐れがあります。この時期は特に、市民ぐるみで〝火の用心〟に努めることが大切です。

事前点検を十分に

○屋外の燃えやすいものは整理しましょう。

○煙突は倒れないように整備しましょう。

○防火用水として、風呂に水各地で大きな被害が出ています。台風通過時に火災が発生すると大火になる恐れがあります。この時期は特に、市民ぐるみで〝火の用心〟に努めることが大切です。

事前点検を十分に

○屋外の燃えやすいものは整理しましょう。

○煙突は倒れないように整備しましょう。

○防火用水として、風呂に水をはり、消火バケツを用意し、備え付けの消火器は点検しておきましょう。

○引き込み線のたるみ、樹木の枝が電線に触れているか等を、確かめておきましょう。

台風が近づいたら

○たき火等屋外の火は完全に消して下さい。

○火を使っている時は、その場から離れてはいけません。

○風呂の使用はなるべく早めに終えるようにして下さい。

水道局で職員を募集

（大卒者以外の技術職）

試験日　十月十七日（日）

試験場　市立高志高校

試験の内容

(1)第1次試験…筆記試験（教養、専門）、適性検査

(2)第2次試験…1次試験合格者に後日実施

職種　技術職（土木）

受験資格　昭和三十六年四月二日から昭和四十年四月一日までに生まれた人で大卒者以外の人

採用予定人員　二名程度

試験案内と応募用紙　水道局庶務課で差し上げます。

採用予定人員　一般事務Ａ（男子）、一般事務Ｂ（女子）とも一～二名

申し込み　九月二十二日まで

試験案内と応募用紙　市人事課で差し上げます。

申し込み　九月二十二日まで八時半から午後五時まで（土曜日は正午まで）に本人事課（西堀通六一八六八、☎28－一〇〇〇）へ。受け付け時間は水道局と同じ。

市役所でも職員を募集

試験日、試験場、試験の内容、受験資格は前記水道職員の要領と同一です。

募集職種　一般事務Ａ（男子）、一般事務Ｂ（女子）

「コインランドリー」の実態調査

大腸菌検出は一件

市では、さる7月から七月にわたり、最近衛生状態が問題になっている「コインランドリー」の実態調査を実施し、「新潟市の状況は他都市と比べると良好である」――という結果をまとめました。

この調査は病院・公衆浴場などに併設されていない、独立したコインランドリー二十施設（東保健所管内十、西保健所管内十）を対象に行ったもので、調査結果は次のとおりです。

①施設状況

床の耐水性、排水状況、乾燥機の排水方法で、特に問題となる施設は認められませんでした。しかし、換気設備、消火器、手洗設備がない施設が多く、設置が望まれます。

②衛生管理状況

九〇％の施設が、ほとんどの毎日清掃をしており、作業場内は良好でした。

消毒に関しては、消毒液を用いて定期的に行っていた施設は三施設であり、今後、施設管理者が清掃時に併せて消毒を行っていく必要があると考えられます。また、利用者も、汚物のついたおしめや運動靴を洗わない―などのルールを守る必要があります。

③細菌検査

大腸菌群が、洗濯機内側上部から一件検出されただけで、黄色ブドー球菌は検出されませんでした。広島市（昨年五月実施）や大阪市（同）の検査結果と比べると、新潟市は良好であったといえます。

一方、市と市議会は八月中旬に長岡市、熊本市、大分県竹田市など九市に対し、市が百二十万円、市議会が六十五万円の見舞金を贈っています。

長崎水害に〝義援金〟贈る

市社会福祉協議会や日本赤十字新潟市地区では、八月三十一日まで〝長崎大水害〟の義援金を募っていましたが、このほどまとまり被災地に贈りました。

それによると市社協には十二万六千五百十六円、日赤には三十九万五千三百七円の義援金が寄せられました。

楽しい催し物がたくさん

にいがた福祉まつり'82

今年の福祉まつりは「障害者の生活を知り、理解を深めよう」のテーマに沿って障害者とボランティアならではのゲーム、金魚すくい、がらくた回収がありますし、また市催しがたくさんあります。また障害者の人たちへは、車ボランティアによる送迎も行います。ぜひおいで下さい。送迎を希望される方はボランティアビューローへ）

日時　九月十五日午前九時半～午後四時

会場　第一会場…市社会福祉センター（八千代一）　第二会場…弁天公園（第一会場近く）

催し物　第一会場（主に午前中）…施設作品の展示販売、楽しい遊びのコーナー、障害者の生活を考えるコーナー、わんぱく広場――など。第二会場（午後）…ぬいぐるみ劇、ゲーム、金魚すくい、がらくた回収、ふれあいコーナー

申し込み　九月二十七日までに受験料と写真を添えて、希望の試験場へ

受験資格　制限なし

受験科目　一級（会計・工業簿記）、二・三級（商業簿記）

受験料　各級五百円（一級は一科目五百円）

試験場　県内各商業高校および商業科併設高校

申し込み　九月二十七日までに受験料と写真を添えて、希望の試験場校へ

県事務局・問い合わせ　新潟商業高校内　黒坂（☎66－一〇一〇）へ

57年度県簿記実務検定試験

試験日　十一月二十一日

問い合わせ　市ボランティアビューロー（☎43－四三七〇）へ

秋の西洋料理講習会

日時　9月16日午後2時～4時

会場　中央公民館

定員　主婦40人（先着順）

費用　1,000円（材料費）

講師　鈴木利幸（シルバーホテル調理部長）

申し込み　電話でレストラン都屋内、吉荒（☎23―5781）へ

北陸ガスの料理教室

（9～11月・10回コース）

曜日コース	内容	時間
月曜コース	パンとサラダとお菓子	午前10時
火曜コース	イタリヤ料理	～
金曜コース	電子レンジとオーブン料理	午後1時半
土曜コース	家庭でできる中華料理	午後2時～4時半

会費　5,000円（3カ月分）

申し込み　電話で北陸ガス古町センター（☎23―0495）へ※1人1コースに限る

育児相談

月日	時間	会場	持参品
9・16	午後1時～3時	坂井輪地区保健センター	母子手帳
9・16		西地区保健センター	

子供の健やかな成長のための食事講習会

日時　9月17日午前10時～午後零時半

会場・問い合わせ先　西保健所へ

うす味料理講習会

〈無　料〉

持参品　みそ汁の汁のみ牛乳びん半分位

問い合わせ　東保健所へ

月日	時間	会場	その他
9・17	午後1時半～3時半	大平第4集会場	婦人のみ
9・22	午後1時～3時	社会福祉センター	
9・24	午後1時半～3時半	中山コミュニティセンター	
9・27	午前10時～正午	中地区事務所	
9・28	午後1時～3時	社会福祉センター	

保健婦による一般健康相談

地区	月日	会場	時間
山の下	9・13	中地区公民館	午前10時～午後3時
南浜	9・16	太郎代公民館	午後1時半～午後3時
松浜・南浜・鏡川	9・17	北地区保健センター	午前10時～午後3時
坂井輪	9・13	真砂町会館	〃
赤塚	9・13	赤塚連絡所	〃
内野	9・14	上新町公会堂	〃

※正午から午後1時まで、受け受け休み

〈老人出張相談〉(60歳以上対象)

日時　9月13日午後1時半～3時

会場　老人憩いの家「寿楽園」

幼児の食事（牛乳・乳製品）講習会

日時　9月21日午前10時～正午

会場　東保健所

対象　1～5歳児をお持ちのお母さん

持参品　エプロン、三角きん、母子手帳

申し込み　電話で会場へ

保健所・保健センター電話案内

東保健所	☎41－4111
西保健所	☎66－5171
石山地区保健センター	☎86－4450
鳥屋野地区保健センター	☎85－2373
北地区保健センター	☎59－7332
西地区保健センター	☎62－3405
坂井輪地区保健センター	☎60－3255

育児講習会

日時　9月24日午後零時半～受け付け

会場　鳥屋野地区保健センター

対象　鳥屋野地区在住で、生後6・7カ月の第一子をお持ちのお母さん20人

内容　小児科医師の診察とお話ほか

持参品　母子手帳

申し込み　電話で会場へ（予約制）